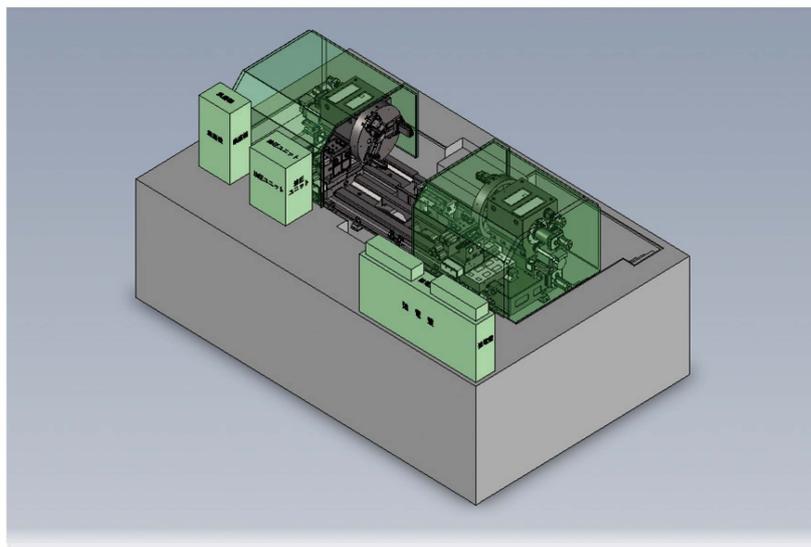


車輪旋盤について

WP-L1U型 車輪旋盤



2022年度末に1号機が完成

装置概要

本機は、多くの鉄道会社様にご使用されている日立精機製車輪旋盤と入替が可能な仕様となっており、車輪踏面だけではなく、車軸に取り付けられたブレーキディスクの切削にも対応可能である。

本機の特徴

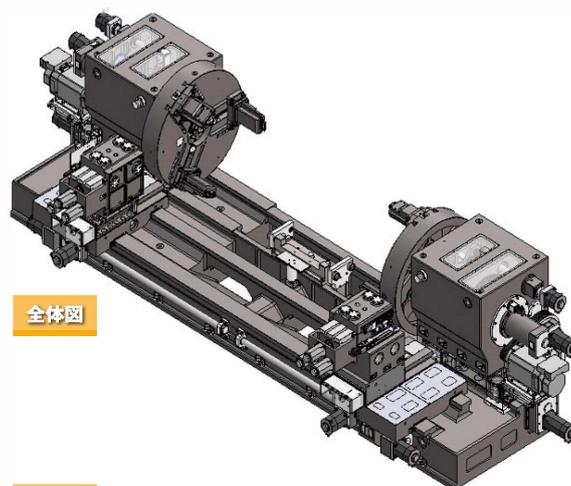
- 日立精機製車輪旋盤を使用されている場合は、設置基礎をほぼそのまま流用が可能である。
- 既存の前後装置（搬入出レールなど）との取り合い、流用が可能である。
- 上記が流用出来ることにより、据付工期の短縮、コストダウンが可能となり、装置運転休止期間も短縮が可能である。

装置仕様

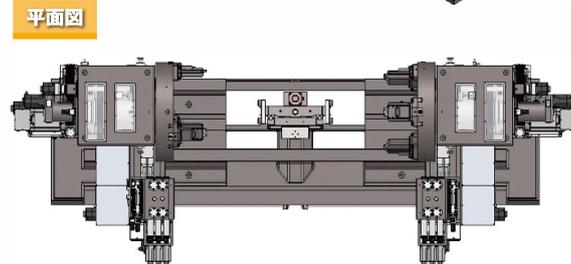
- 対象車輪径: 700mm～1120mm
 - 対象車軸長: 1790mm～2450mm
 - 本体総重量: 約32,000kg
- ※上記仕様につきましては、お客様の要望に応じてカスタマイズ可能。

切削精度目標値

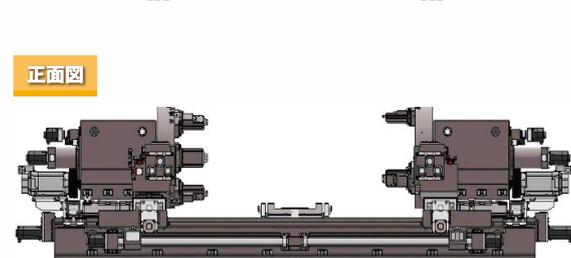
- 左右直径差: 0.1mm以内
- 踏面の振れ(真円度): 0.2mm以内



全体図



平面図



正面図